



世界一大好きなおかあさんへ



いつもやさしくお世話してくれるおかあさん。
 いつもおいしいお食事を作ってくれるおかあさん。
 いつも困ったときに、いろいろなことを教えてくれるおかあさん！



おかあさんってだいすき！！

おかあさんがニコニコして抱っこしてくれたり、絵本を読んだり、遊んでくれたりしてくれる時はとてもうれしい気持ちになります。だから、時々叱られても、時々いなくても、やっぱり「私を生んでくれたおかあさんは世界一大好きです！」

お出かけの時に「ぐずぐずしないの！」「はやくしないとおくれるわよ！」と言われたり、「ほら！どんどんやりなさいよ！」「どうしてこんなことができないの？」「もうあなたの言うことなんか聞いてあげませんよ！」なんて言われたりすると、どうしていいかわからなくなってしまいます。

大好きなおかあさんがこわい顔をしていると、とても悲しくなって、心の中で「ゴメンナサイ」を言っています。そして「この次はもっといい子になろう」と本気で思っています。時々失敗をしたり、まちがえることもあるけれどまだよくわからないんです。

だから、もっともったいい子になれるようがんばりますので、やさしいお世話をよろしくおねがいします。そしていつまでもすてきなおかあさんでいてください。



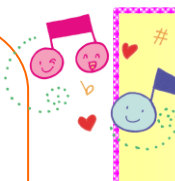
すてきなおかあさんのこどもより

「こどものもり」では、異年齢保育を通して、小さな子は大きな子の姿を真似ながら育っていますし、大きな子はちいさな子にモデルになる姿を見せていかれるように心がけています。お互いに育ち合うことの大切さを大事にしていますので、ご家庭でも社会生活への大切な気配りについての参加を応援していただければと願っています。

「こどものもり」の子どもたちは「おかあさん」の歌が大好きです。園では毎日、おかあさんがやさしくしてくれたことを思い出しながら、この歌をうたい、絵を描きました。

ご家庭でも子どもと一緒に歌ってみてください！ □ずさんでみましょう！ニコニコ笑顔のやさしい気持ちになっていくと思いますので…！

(作曲した故渡辺浦人先生は松伏第二小学校校歌を作曲した有名な方です。)



どこにいても おかあさん
 なにをしても おかあさん
 ぼくをみていてくださいます
 だから ぼくは(わたしは)
 つよいこ よいこ
 つよいこ よいこ
 なるのです
 そうですよ
 おかあさん おかあさん

「おかあさん」
 佐藤義美 作詞
 渡辺浦人 作曲

本日絵本袋に入れて持ち帰った「子どもが描いた絵」は「母の日」をきっかけに考えたお母さんへのプレゼントです。

いつまでも記念として、又成長の喜びとしてお部屋に飾っていただければ幸いです。

自分の気持ちを絵で表現することはとても難しいことですが、絵を描きながら「大好きなおかあさんだよ」「おかあさんが〇〇しているところ」「おかあさんの顔だよ」等々精一杯の思いが絵の中に込められていますので、おかあさんも我が子の思いを心から喜んでお受け取りいただきたいと思います。

絵のじょうず、へたではなく、「描こうとする心」を読み取っていただきたいと思います。 子どもたちにもおとうさん(家族)の為にすてきなおかあさんでいてくださいね！



当園のこの活動は、この世に生んでくれて、すてきに育ててくれたおかあさんに感謝することを願って行われています。

